

7 京織商発第 193 号
令和 7 年 8 月 21 日

組合員代表者 各位

京都織物卸商業組合
経営情報委員会
委員長 久保 善昭

独自調査から紐解くインバウンド市場へのアプローチ ～伝統産業品領域における傾向と対策～

前略 2024 年における日本への外国人訪日客数は約 3,687 万人(前年比 47.1%増)に達し、そのうち約 3 割が京都市を訪れるなど、京都の観光消費額は過去最高を記録しました。

こうした追い風を受け、当委員会では訪日外国人観光客をターゲットにしたインバウンド市場へのアプローチを学ぶべく、標記セミナーを実施することになりました。

本セミナーでは、JTB グループの独自調査と知見をもとに購買意思決定プロセスや潜在的なニーズ、効果的なマーケティング施策など、成功事例とともにご紹介いただきます。

お得意先である小売店様への情報提供やご提案にも活用いただける内容となりますので、万障お繰り合わせの上、期日までにお申込み下さいますようお願い申し上げます。

草々

記

日 時：令和 7 年 9 月 22 日（月）午前 10 時～11 時

※本セミナーはオンライン(ZOOM)のみの実施となります。

講 師：松野 友哉 氏（㈱JTB ツーリズム事業本部 訪日インバウンド共創部

ジャパンインバウンド事業チーム ジャパンインバウンド事業担当マネージャー）

対 象：織商加盟商社従業員

申込方法：下記の申込書または QR コードを読み取りの上、お申込下さい。

参加方法：「当日視聴」または「後日オンデマンド配信にて視聴」

*「当日視聴」された方には後日オンデマンド配信の URL をお送りします。

申 込 書

申込期限：9 月 18 日（木）

下記の通り、標記セミナーに申込みをいたします。

貴 社 名： _____ 申込者名： _____



メールアドレス： _____

参加方法：当日視聴・後日視聴

【京都織商 経営情報委員会 FAX：075-353-1013】